

木造観音菩薩立像



指定区分	国指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうかんのんぼさつりゅうぞう
所在地	岡山市東区竹原 明王寺
指定年月日	平成20年7月10日
解説	<p>9世紀にさかのぼる一木彫像で、肉身部にはたっぷりとした量感があり、衣文や装身具を細やかに彫出するなど、堂々とした優れた作風を示す。後世に改変されているが、当初は両足下の台座の一部まで本体と共木で造り出されていたと考えられ、一木造に対する強い意識が感じられる。明王寺は奈良時代の奈良の僧報恩大師(～795)草創といわれる備前48ヶ寺の一つで、本像は平安時代前期における中央と地方造像との関係を考える上でも重要である。</p>
アクセス方法	JR西大寺駅から北約5Km
公開状況	拝観可 [問い合わせ]明王寺 086-297-3568
設備	
備考	事前に連絡すればできる限り繰り合わせただけとのこと。